

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市わーくす大師	評価対象年度	平成23年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人電機神奈川福祉センター ・代表者名 石原 康則 ・住所 横浜市杉田区新杉田町8番地の7	評価者	障害計画課長
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	健康福祉局障害保健福祉部 障害計画課

2. 事業実績

利用実績	就労移行支援(定員30名) 平均登録者数 39.4名 就労継続支援B型(定員20名) 平均登録者数 26.5名																																											
収支実績	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">収入</th> <th colspan="2">支出</th> <th rowspan="2">収支差額</th> </tr> <tr> <td>就労支援事業活動</td> <td>21,181,069円</td> <td>就労支援事業活動</td> <td>20,844,153円</td> </tr> <tr> <td>生産受注事業</td> <td>21,180,657円</td> <td>福祉事業活動</td> <td>95,726,032円</td> <td rowspan="2">29,133,482円</td> </tr> <tr> <td>雑収入</td> <td>412円</td> <td>人件費</td> <td>72,989,567円</td> </tr> <tr> <td>福祉事業活動</td> <td>124,946,918円</td> <td>事務費</td> <td>11,846,238円</td> <td rowspan="2">※指定管理料0円</td> </tr> <tr> <td>自立支援費</td> <td>114,034,321円</td> <td>事業費</td> <td>2,133,227円</td> </tr> <tr> <td>経常経費補助金</td> <td>10,900,000円</td> <td>会計単位間繰入金</td> <td>8,757,000円</td> <td rowspan="2">※指定管理料0円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>12,597円</td> <td>施設整備等</td> <td>424,320円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>146,127,987円</td> <td>合計</td> <td>116,994,505円</td> <td></td> </tr> </table>	収入		支出		収支差額	就労支援事業活動	21,181,069円	就労支援事業活動	20,844,153円	生産受注事業	21,180,657円	福祉事業活動	95,726,032円	29,133,482円	雑収入	412円	人件費	72,989,567円	福祉事業活動	124,946,918円	事務費	11,846,238円	※指定管理料0円	自立支援費	114,034,321円	事業費	2,133,227円	経常経費補助金	10,900,000円	会計単位間繰入金	8,757,000円	※指定管理料0円	その他	12,597円	施設整備等	424,320円	合計	146,127,987円	合計	116,994,505円			
収入		支出		収支差額																																								
就労支援事業活動	21,181,069円	就労支援事業活動	20,844,153円																																									
生産受注事業	21,180,657円	福祉事業活動	95,726,032円	29,133,482円																																								
雑収入	412円	人件費	72,989,567円																																									
福祉事業活動	124,946,918円	事務費	11,846,238円	※指定管理料0円																																								
自立支援費	114,034,321円	事業費	2,133,227円																																									
経常経費補助金	10,900,000円	会計単位間繰入金	8,757,000円	※指定管理料0円																																								
その他	12,597円	施設整備等	424,320円																																									
合計	146,127,987円	合計	116,994,505円																																									
サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・中部就労援助センターと定期的に会議を開催し、就労情報や就労者の情報交換を行いながら、計画的な定着支援に努めている。 ・雇用先企業のニーズに合わせて対応することにより、多くの就労者を輩出している。 ・関係機関との連携を強め、見学・実習を積極的に受け入れており、高い利用率にも繋がっている。 																																											

3. 評価 (評価段階:5～1,標準:3,加点割合:5→100%,4→80%,3→60%,2→40%,1→0%)

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	利用者への支援	利用者に対する支援を着実に実施しているか	10	4	8
		利用者の障害特性に応じた個別支援等を実施しているか			
	事業成果	基本協定に規定する業務の範囲を適切に実施しているか	10	4	8
		指定管理施設としての事業目的を達成することができたか			
(評価の理由) ・新規就労者への就労後の対応として、個々の利用者の状況に合わせて、会社訪問や面接等を行っており、平成23年度の早期離職者は0名となっている。 ・高齢の利用者などの健康状態や体力に合わせて、快適な作業が行えるように工夫している。 ・年間で55名の実習生、26名(就労移行)の新規利用者と積極的に多くの受入れを行っており、就労者については15名を輩出している。					
収支状況	支出状況	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	3	3
		支出に見合う効果等が図られているか			
	収入状況	計画通りの収入が得られているか	5	4	4
		条例に基づく利用料等を適切に徴収しているか			
	適切な会計手続	会計基準に基づく会計処理がなされているか	5	3	3
		事業収支に関して適正な会計処理が為されているか			
(評価の理由) ・安定した就労と定着の支援によって、自立支援給付による収入が大幅に増えている。 ・指定管理料は0円で、給付費による安定した良好な事業運営が行われている。					
サービス体制	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	4	8
		利用者への支援を適時かつ十分に行っているか			
	サービス向上への取組み	現状分析、課題把握等を常に行っているか	5	4	4
		サービス向上に向けた取組みがなされているか			
	利用者の意見・要望への対応	意見・要望の収集方法を確立しているか	5	3	3
		利用者からの要望や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
(評価の理由) ・作業室での就労支援では、立ち作業を基本として、紙加工や清掃などの作業を通じた質の高い職業前訓練を実施している。 ・日常清掃作業や印刷製本作業を行う3ヶ月間の「外部実習」やスキルアップや意識の向上を目的とした「就労に向けたワーク」の実施が、新規就労者の輩出、就労後の定着に役立っている。 ・就労後6ヶ月以内の早期離職者を減らすため、離職者の傾向などを分析し、早い段階でトラブルを解消するように努めている。					

組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員が必要な場所に適切に配置されているか	5	3	3
	連絡・連携体制	所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修等が行われているか	5	3	3
	安全・安心への取組	事故、犯罪、災害等から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	3	3
		緊急時の連絡体制を構築しているか			
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3
	職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか	5	3	3
(評価の理由) ・人員配置や連絡体制、職員研修については、適切に対応されている。 ・ヒヤリハットについては、その都度、確認・改善を行っている。また、職場内の見回りを定期的に行っており、事故防止に努めている。なお、平成23年度においては、報告を要する事故はなかった。					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	4	4
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか	5	3	3
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	5	3	3
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	5	4	4
(評価の理由) ・日常清掃や各種保守、点検等について適切に行われており、施設は清潔に保たれている。 ・食堂の空調設備の修理、トイレ水漏れ修理など、施設独自で適切に修繕工事を行っている。また、備品の管理について、法人設置の安全衛生委員会を通じて、定期的に整理整頓し、必要な備品の購入を行っている。					

4. 総合評価

評価点合計	70	評価ランク	C
-------	----	-------	---

評価点合計:100点満点,標準点:60点

評価ランク:A~E,標準::C,A→90点以上,B→80点以上90点未満,C→60点以上80点未満,D→40点以上60点未満,E→40点未満
 A→特に優れている,B→優れている,C→適正である,D→改善が必要である,E→問題があり適切な措置を講じる必要がある。

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

・関係機関との連携等、積極的な取組みによって、新規就労者を15名輩出している。また、生産活動については、利用者の工賃が前年度を下回ったものの、新規2社との取引契約や過去に取引があった1社との取引再会など、作業の拡大が図れており、今後の発展に期待する。
 ・利用者の就労後の定着支援について、会社訪問や家族との連絡調整によって、トラブルを見つけて対応しており、「早期離職者0名」の成果を上げている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

・適切な運営がなされており、引き続き就労移行・就労継続の先駆的な事業所として、利用者及び企業等のニーズに合わせた支援を実施すること。
 ・利用者意識調査のアンケートを定期的の実施しているが、アンケートの結果を利用者一人ひとりへの支援に繋げられるように工夫していくこと。
 ・今後も企業ニーズに合った利用者を、多く就労へと送り出し、希望のある特別支援学校の卒業生等の利用者を積極的に受け入れていくことを望む。